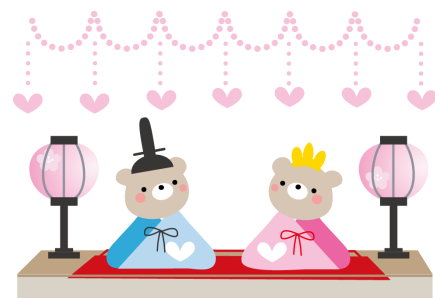


発行日:平成22年3月1日

ようざん通信



家族会を楽しく

家族会 会長 松山隆志

寒いながらも我が家の庭の福寿草が目にしみるような黄色の色合いを深めてきております。春がもうそこまで来ているように感じております。

1月24日(日)に家族会を上並榎公民館で行いました。

まずは、職員の皆様のお忙しい中でのご協力に心から感謝申し上げます。

最初にテレビ放映された認知症を抱えた家族の生活の様子をみんなでビデオ鑑賞しました。

まさに我々の生活そのものであり、ビデオを観ながらうなずいたり、共感したりしながら皆さん自分自身の介護をダブルでしての時間でした。

その後の話し合いの中では、テレビでは「介護の本当の真実を伝え切れない」という意見もありましたが、まさにそのとおりだと思います。テレビは認知症の症状を伝えるだけで介護の一部始終は伝え切れません。テレビの内容も確かに間違っはおりませんが、毎日、毎日、食事から、入浴、排泄の世話等々大変です。普段、誰に話しても「介護は、大変ね」の一言で済まされてしまいます。などなど、いろいろなお話を伺うことが出来ました。この家族会では、同じ立場の人達の集まりであるので、話すことによりほっとする、気が休まる、そんな安らぎの場になったようです。また、老々介護の現実も大変厳しい状況になってきており、介護している方が救急車で入院したと言う生々しいお話もありました。

皆さんそれぞれの介護のヒントと、あるいは一瞬ですが癒しのひと時が過ごせたように思えました。

またもひとつ正にそのとおりと言う話もありました。

誰でも知っている「北風と太陽」の童話です。旅人の外套をどちらが脱がせることが出来るか競争するわけですが、「北風」は、どんどん強い風を吹き付けましたが、旅人はさらにしっかりと押さえて外套が飛ばされないようにします。次に「太陽」が暖かい光をサンサンと降りそそぐと旅人は、外套を脱ぎ「太陽」に軍配が上がったという、お話です。これこそ介護の精神ではないかと感じました。たとえば、着替えをさせる時、ゆったりとした気分で接すれば介護されるお年よりも心を開いてスムーズに出来ますが、怒鳴ったり手荒にすれば旅人と同じように構えてしまいかえって時間がかかります。分かっているでも急いでいる時は、ついつい「北風」になってしまいます。出来る限り「太陽」になるよう心がけましょうと話し合った次第です。家族会もようざんの職員の皆様の協力でいろいろな企画を考えていただいておりますが、ようざんの施設が高崎市内にたくさん出来ておりますので、時期を見て合同の家族会を計画してみようかと考えております。介護に関する専門家、あるいは著名人をお願いしての講演会なども可能になってくると思います。その節は、ぜひ家族会の皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん



こんにちは、今月のようざん通信は看護師の大山が担当します。利用者様と節分の豆まきを「福内、福内」「鬼は外、鬼は外」と元気のいい声と、鬼めがけ豆を投

げる姿は童心に戻ったような皆様の表情が見られました。

インフルエンザの心配しておりましたが、予防接種を受けたりと皆様方が気をつけていたためか、今の所インフルエンザにかかった方はいなくホッとしています。

ですが・・・ ノロウイルスが流行っているという話を耳にします。

ノロウイルスは嘔吐してしまったり、下痢をしてしまったりと症状があります。便や嘔吐物で床などを汚してしまった時には、漂白剤など使用上の注意事項をよく読みふき掃除するのも良いでしょう。ふき掃除に使った物は、ビニール袋に入れ密封し捨ててください。片付けのあとは、十分に手洗いをしましょう。出来ればノロウイルスに感染しない事が望ましい事です。インフルエンザの時と同じように手洗い、うがいをするとノロウイルスの感染予防になります。ご心配の時は、どのような事でも早めにようざんへお知らせください。当ユニットでも、職員・利用者様と感染予防に心がけ、ちらほらと咲き始めた梅の花見にドライブ予定しています。

(大山)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん並榎



利用者様の誕生日の様子をお伝え致します。

今回の誕生日のお祝いは3名の方です。いつもは歌を唄って、ケーキを召し上がって頂き終了でしたが、今回は当日の利用者様全員に参加して頂くゲーム大会(ボーリング☆ボール渡し☆カルタ大会等)を行いました。ボーリングでは、普段レクリエーションに参加する事が少なかった方にも参加して頂き、ボール

を持って、ピンを目掛けて投げてもらい「3本倒れた、5本倒れた」と声が上がりが、皆様楽しそうでした。また、カルタ大会では「上毛カルタなんか知らない」との声もありましたが、いざ始めると「はい はい とれた」と笑顔の花が咲きました。

利用者様には、出来るだけ多くの行事に参加を促して・声掛けを行い・受容する事で残存機能を発揮出来る事が分かり、職員一同嬉しく思いました。そして諦めないで、目を離さず援助し正しく理解する事で心理的負担も解決し、穏やかに生活する事が出来るのではないかと思いました。

利用者様には、沢山の事を教えて頂く事が出来た誕生日会でした。

(田島)



グループホームようざん



今年は例年に比べ何度も雪が降っていて、寒いですね。グループホームのご利用者様はホーム内で元気に過ごされております。カルタ取り、風船バレー、歌を唄ったりと笑顔が絶えない日々です。また、2月3日の節分は昼食にここ数年急に

流行した感のある「恵方巻き」を食べ、豆まきは鬼の居ないグループホームですので掛け声は「福は内、福は内」と大きな声でまきました。硬い大豆は食べづらい為、甘納豆の小袋をまき、3時のおやつに美味しく皆様と食べました。

2月生まれの誕生会は2人の利用者さまのお祝いをしました。職員手作りのケーキをみんなで美味しく戴きました。立春も過ぎ暦の上では春になりましたが、まだまだ寒い日が続いているため外出の機会が減っておりますが、もうすぐ梅の花も咲くので梅見を予定しています。(神宮)



スーパーデイようざん



暦の上では春を迎えたとはいえ、まだまだ寒い日が続いています。節分の日、スーパーデイようざんでは「鬼は～外、福は～内」と利用者の方々の元気な声が響きました。最近ではかかせない恵方巻き作りにも挑戦し、かんぴょうや人参、きゅうり、デンブなど具をたくさん入れて「昔たくさん作ったよね～」と懐かしそうに楽しめました。上手く巻けた方、悪戦苦闘した方、いろいろでしたが彩り豊かな太巻き寿司がたくさん出来上がり、昼食には無病息災を願ってみなさん笑顔で完食されていました。

また、みなさんのご要望で、気分転換にドライブに出かけています。先日は出かけた鼻高の牧場でたくさん大根を頂いてきました。大根ゲットの記念写真を撮り、頂いた大根は昼食の味噌汁や豚バラ肉と煮て美味しく食べていただきました。箕郷や安中の梅林にも出かけています。梅農家の方と交流し、選定された梅の枝をたくさんいただてきました。デイの室内で小さなつ

ぼみが少しづつ開き、「かわいいね」「春の香りだね」と会話も弾み、「梅の小枝で鶯が～」と歌が出てみたりみんなで初春を楽しんでいます。

ホールでは日本がんばれの旗を作って「がんばれー愛子ちゃん」、「速い、速い」とバンクーバーオリンピックに興奮して応援しています。

これからも利用者の方々に楽しんで頂けるよう季節の行事やその時々話題を提供し、元気で張りのある生活につなげていけるよう職員一同努力していきたいと思っています。

(栢島)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん栗崎

近頃、暖かい日差しの中で春の訪れを感じられ、当苑の周りのあぜ道にも蕾をつけたタンポポを見る事ができます。ケアサポートセンターようざん栗崎では、2月2日に節分の豆まきを行いました。男性職員が鬼に扮し臨場感？あふれる少しお茶目な鬼がフロアーを駆け回り、利用者様と職員全員で鬼を退治しました。最初は少し恥ずかしそうにしていた方も、みんなで大声を出しているうちに楽しくなり一生懸命に豆を放り投げる姿は、まるで無邪気な子供の様でイキイキとしたとても素晴らしい笑顔でした。その日の昼食では少しずつではありましたが、みなさんで恵方巻きを食べて頂きました、残った豆は「昆布豆」を作り、入れ歯の方でも食べられるように調理を致しました。当施設では毎月お誕生会や四季折々の行事、地域の活動などに積極的に参

加して頂けるようにレクリエーション係を中心に、職員全員が情報や知恵を日々出し合って話し合いをしています。利用者の皆さんは普段色々な悩みや不安を感じられていると思います。しかし、同じ思いをもった方々が集まり生活をし、様々な会話をすることで相互関係が生まれ、肩肘を張らない、ありのままの自分で生活を支え合う姿に、私自身が日々励まされ皆様から多くの笑顔をもたらしているような気がします。余談ではありますが、そろそろ近所に住んでいる“タヌキ”が、お散歩に出掛ける季節になってきました。運が良ければタヌキの親子に会えるかも知れません。昨年の春、散歩中に出会った子タヌキは今年も私達に見せてくれるでしょうか…？とても楽しみです。(下川)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん貝沢



暦の上では立春ですが、榛名の山から風花が舞い、屋根や地面を白く染めたぼたん雪も降り厳しい寒さが続いています。2月といえば毎年恒例のバレンタイン。皆さんも渡すドキドキ、貰うドキドキ、胸を焦がした経験がある事でしょう。今年のバレンタインは週末だった為手作りチョコを作る材料

が良く売れたようです。

私達も2月15日にチョコフォンデュ(溶かして液状にしたチョコレートに果物をつけて食べるデザートです。)を楽しみました。串に刺したバナナをチョコの池に沈め、たっぷりチョコを絡めるとストーンと池に落ちてしまい、それを見ていた利用者様からはドッと笑いが沸き上がりました。

利用者様と歩く散歩コースに梅の大樹があり次の桜を呼ぶよ

うに香りいっぱい咲いています。「は～るよこい。は～やくこい……。」

利用者様より金柑を頂き砂糖漬けにして召し上がって頂きました。「喉にいいね。」とおしく頂きました。この時期にぴったりの金柑たくさんありがとうございました。

今後ご利用様が健康に過ごされますように職員一同努めて参ります。(小澤)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん貝沢

春の足音を感じる季節になりました。皆さんいかがお過ごしですか？ケアサポートセンターようざん貝沢では、2月3日の節分の日にはダンボールに書いた鬼をテーブルの上に置いて、新聞紙を丸めたボールを鬼の顔めがけて「鬼は外、福は内」とみんなで一丸となり投げました。「今年も利用者様、職員すべての人が健康で過ごせますように」と願いを込めて…

その日はおやつにみんなで甘納豆を食べながら、「豆まき楽しかったわね〜」「年の数も豆を食べるのはきついわね〜」などと節分の話で盛り上がっていました。

ここで、節分だけに豆知識。本来、節分は季節の移り変わる時の意味で立春、立夏、立秋、立冬の前月をさしていました。特に立春が一年の初めと考えられることから、次第に節分といえは春の節分をさすものとなりました。立春を新年と考えれば節分は大晦日にあたり前年の邪気を祓うという意味を込めて豆まきを行うそうです。(長岡)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん栗崎



朝夕はまだ冷え込みの厳しい日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。スーパーデイようざん栗崎では、寒い日や体調を崩される利用者様もいて、なか

なか外出行事が出来ない為、室内で出来るゲームやレクリエーションに力を入れ、充実した時間を過ごして頂いております。節分に向けて鬼の角やベスト、パンツ、金棒を皆さんで手分けして製作して頂き、2月3日には職員が鬼役になり、お花紙を丸めた疑似豆を鬼へ向かって投げて頂きました。利用者様の「鬼は外、福は内」の大きな声と笑い声は、スーパーデイようざん栗崎の一年の無病息災間違い無しです。

また、スーパーデイようざん栗崎でお馴染みになったおやつ作りでは、今回“チーズケーキ”がとても評判良かったです。女性の利用者様はさすが長年主婦をされて来ただけあり手際は抜群です。おやつに召し上がって頂くと皆さん声を揃えて「美味しい」と笑顔で答えて頂きました。手作りの楽しさ美味しさは誰でもわかって頂けるものなのですね。

製作レクでは“立体おひな様”を作り、壁に飾りました。制作中はパズルのようにバラバラにして作っていたので皆さん「何ができるの？」と不思議そうに折り紙を各パーツに貼ってらっしゃいました。各パーツを組み立て出来上がった時は「きれい…」と見惚れながら「こんなの私達が作ったの？」「よくできてるねえ！」などと喜んで頂くことができました。

これからも楽しく活動的なユニットを心掛けて、利用者様のすてきな笑顔を作っていきたいと思っております！（堤）



第一回ようざん杯

大カラオケ大会

小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん双葉

ようざん双葉では2月26日に第一回大カラオケ大会を、ようざん内の他事業所からも多くの利用者様に参加していただき開催しました。出演される方は、この日の大会に向け、カラオケの練習を重ね、高まる緊張とワクワク感を抱えて、当日を迎えている様子です。

皆さん抜群の歌唱力を披露して下さり、それぞれがご自分の持ち味を十分に発揮され、カラオケを楽しまれました。途中、職員も飛び入りで参加し熱唱するなどし、自然と手拍子も出て大変盛り上がりました。そして、各賞が発表され賞状やトロフィーを手にした利用者様は、とても素敵な表情をされていました。

歌うこと、楽しめることが大好きで、常に全力な利用者様。真剣に取り組まれるお姿には本当に感動の連続でした。次回も、もっともっと楽しいカラオケ大会になりますように♪(須藤)



近藤さん優勝おめでとうございます。



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん飯塚



梅の花が咲き始め、春の暖か
さの恋しい季節になりました。
バンクーバーオリンピックも開
催され、日本中、世界中が注
目している中、ようざん飯塚で
も開会式の様子を『すごい人だ
ね〜』と皆でテレビ観賞したり、
『選手に負けないように体を動
かしましょう！』とスカーフエク
ササイズに取り組んだり、パ
ターゴルフに熱中したりと外の
寒さを吹き飛ばすよう室内では

ました。また、女性利用者様が多い日に行ったので『これはもう
少し焼いた方がいいよ』などとアドバイスも頂けたり、焼きあがる
までの時間にギョーザの替え歌を唄って場が和んだり・とても
楽しく、美味しいギョーザが出来あがりました。利用者様と懐か
しの昔話をしながらギョーザや豚汁などを食べ、とても心温まる
一日となりました。

これからも行事などを通して、利用者様の笑顔を引き出せたらと
思っております。3月には日本絹の里の展示物見学やお弁当を
持った桜見学など外出の計画も立てております。利用者の皆
様に【より近く、より深い】ケアを目指して参りますので、どうぞ宜
しくお願い致します。（新井）

沢山の笑い声と笑顔があふれています。

そして、以前から楽しみにしていたギョーザ
作りを14日に行い、手作りの昼食を利用者
様と職員と一緒に食べました。利用者様と
キャベツを切ったり、下味をつけたりと準備
を行い、『昔はよくやっていたんだよ。』『買うの
も美味しいけど、やっぱり手作りだと愛情が
たっぷりと入ってるからね！おいしいよ！』と
丁寧でとても綺麗にギョーザを包んで下さい



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん双葉

梅一輪、一輪ほどの温かさ。なぜか梅の香は懐かしい感じが
します。季節も3月に入り、心浮き立つ春の訪れを感じられるよ
うになりました。早いものでようざん双葉も開設して1か月が過ぎ
ました。

スーパーデイようざん双葉では、利用者様に季節を感じてい
ただけるように、いろいろな行事を取り入れ楽しく過ごして行き
たいと思います。暖かい日には、観音山周辺にドライブに出かけ
たり、室内でゲームを楽しんで頂いたり、その時の利用者様
のご希望に沿えるようにしていきたいと思っています。これから
は、外の空気が気持ち良く感じられる日が多くなります。

ドライブや散歩などで、思いきり深呼吸し、暖かな日差しを満喫
したいと思います。

利用者様に「早くデイサービスに行きたい」「楽しみだよ」と言っ
ていただけるよう、心と心のふれあいを大切にし、充実したサー
ビスを提供できるよう職員一同頑張っていきたいと思っております。
どうぞ、一度見学にいらしてください。心よりお待ちしております。
（西田）



開店！喫茶ようざん

短期入所生活介護

ショートステイようざん

ショートステイようざんでは2月24日にようざん喫茶を始めました。この喫茶店をきっかけに利用者様に楽しく過ごして頂きたいのはもちろんですが、さらに認知症ケアの一環として取り組んでいきたいと思っています。例えば普段から利用者様が得意としている仕事(洗濯、タオルたたみ、掃除、皿洗い等)をして頂き、ポイントを進呈します。次にその貯めたポイントで喫茶店にいき、ポイントに合わせた飲食を楽しんで頂くというものです。また、将来

的にはこの取り組みをようざん全体で行い、認知症の方同士での社会的交流及び社会性の維持、構築を目標に行いたいと考えています。

この取り組みを通し、認知症ケアの質の向上と共に利用される本人、そのご家族、あるいは地域の方々々に安心と信頼を頂けるよう日々努力していきたいと考えています。(石原)



twitter

ケアサポートセンターようざんでは、新たな情報提供手段として、Twitter(ツイッター)による情報提供を開始しました。twitterでは、主に事業所の様子をつぶやきますので是非フォローしてください。

Twitterは、ユーザー名とパスワード、名前、メールアドレスを登録するだけで使える無料のサービスですので、誰でも自由にユーザー名を登録できます。

ケアサポートセンターようざんのユーザー名はtwiyouzanですので、お間違えのないようご注意ください。

<http://twitter.com/twiyouzan>

デイサービスようざん並榎



つい最近お正月が来たと思っていたらもう3月…。時間が経つのは早いものですね。寒さも段々本番になってきて、今年は既に雪が何回も降りました。外に出る時は風邪などひかないように沢山服を着てくださいね。また、滑りやすくなっている時もあるので、くれぐれも転倒には注意してください。

さて、デイサービスようざん並榎では2月のイベントとして節分の豆まき、バレンタインデーでのチョコ作りを行いました。節分の豆まきでは職員2名が鬼となり、利用者様に豆を投げて頂きました。私は青鬼として参加させて頂きましたが、みなさん優しい方ばかりで、鬼役の職員を気遣ってか優しく「ポーン」と投げしてく

さっていました。お蔭様で元気な体で仕事をさせて頂いております。(笑)

バレンタインデーのチョコ作りでは、ホットケーキをみんなで焼いて、その上にデコレーションとしてチョコや生クリームをつけて頂きました。皆さん上手に作るものですから「食べちゃうのがもったいない」「一個、1,000円で売ろうか？(笑)」など楽しい会話も弾みました。

その他イベントとして、今の時期の花として有名な福寿草を皆さんで見に行きたいと考えています。

利用者の皆さんは戦争中を過ごされた方が大半で、「趣味どころでは無かった」「生きるだけで精一杯だった」と良く口にされます。その失った時間を少しでも「ようざん」で取り戻して頂けるように、職員一同一丸となって楽しいゲームやイベント、ゆったりとくつろげる空間を作っていきたいと思っています。(行方)



居宅介護支援事業所ようざん 骨粗鬆症について

骨粗鬆症の原因と予防。骨粗鬆症は日本国内において約100万人以上いるといわれており、高齢者人口の増加に伴いその数は増えてきている傾向にあります。骨粗鬆症になると日常生活に多大な支障をきたすことがありますので普段から予防に努める事が大切です。そもそも骨粗鬆症とはなにか？骨粗鬆症は骨の密度（骨密度）が減ることによって骨がもろくなる症状です。骨粗鬆症になると、ちょっとしたことで骨折しやすくなり寝たきりなどの大きな原因となります。特に高齢の女性に多く見られる症状です。カルシウムやビタミンの不足、飲酒や喫煙、加齢によるホルモンバランスの崩れなどが大きな原因となって起こります。予防方法としては、やはり日頃から骨の成長の助けとなるカルシウム、ビタミンの摂取が大切です。また適度な運動や、飲酒、喫煙を控えていくなど生活改善に努めていくことでも大きな予防につながっていきます。ちなみに骨粗鬆症予防のためのカルシウム、ビタミンD、ビタミンK摂取目標量は（骨粗鬆症の予防と治療のガイドライン）によると、

- ・カルシウム→800mg以上（多含有量食品→牛乳・大豆・小魚など）
- ・ビタミンD→400～800IU（多含有量食品→サケ・サンマ・きくらげなど）
- ・ビタミンK→250～300ug（多含有量食品→卵・ほうれん草・ブロッコリーなど）

となっております。

高齢者の寝たきりの原因のうち約20%が骨折といわれております。中でも「大腿骨」という太ももの骨の骨折が問題となります。骨折をきっかけに寝込んでしまうと骨折が治った後も自力で歩くことが困難になってしまいます。在宅生活を支援していくに当たり、転倒による骨折は在宅生活の継続に大きな支障となってしまうことがあります。住み慣れた自宅で安心して生活を続けていけるよう、日常生活において出来る限りの予防に取り組んでいくことも大切なのではと思います。（内田）

3月 ようざんイベントカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1 箕郷梅見ドライブ 1日から7日 (飯塚)	2 ひな祭り行事 (飯塚) 理美容日(並榎) 仲良しクラブ (双葉)	3 ひな祭り行事 (飯塚・双葉)	4 ふれあいバラエ ティー(並榎) 日本絹の里外出 (飯塚) 南京玉すだれ (栗崎)	5	6
7	8 ギター演奏 (上並榎) ふれあいバラエ ティー(飯塚)	9 手作り昼食 (飯塚) 理美容日(栗崎) むつみ会(栗崎)	10 お誕生会(飯塚) 理美容日(貝沢)	11 南京玉すだれ (上並榎) ふれあいバラエ ティー(双葉)	12	13 スイートピーグ ループ(栗崎)
14 京ヶ島オカリナ (栗崎) 清音会・二胡演 奏(双葉)	15 桜餅作り(飯塚)	16 仲良しクラブ (貝沢) ふれあいサロン (双葉)	17 ギター演奏 (栗崎) 理美容日(栗崎)	18	19 さわやかハーモニ カ(上並榎)	20 南京玉すだれ (双葉)
21 春分の日 ぼた餅づくり (飯塚)	22 振替休日	23 エレクtoon演奏 (上並榎) むつみ会(飯塚) ふれあいバラエ	24 理美容日(栗崎)	25 理美容日(貝沢)	26 慈眼寺桜見学 (飯塚) 第二回よってっ て交流会(双葉)	27 マジックショー (栗崎)
28	29	30 アコーディオン サークル(栗崎)	31	イベントの追加や予定の変更されることがあります。最新 の情報はホームページの “ようざんカレンダー”をご確認ください。		

ホームページのお知らせ

当施設の案内やレクリエーション活動の状況を定期的に更新しお知らせしております。また、施設ブログや施設長のブログも公開しておりますのでご覧下さい。ブログは携帯電話でもご覧頂けます。

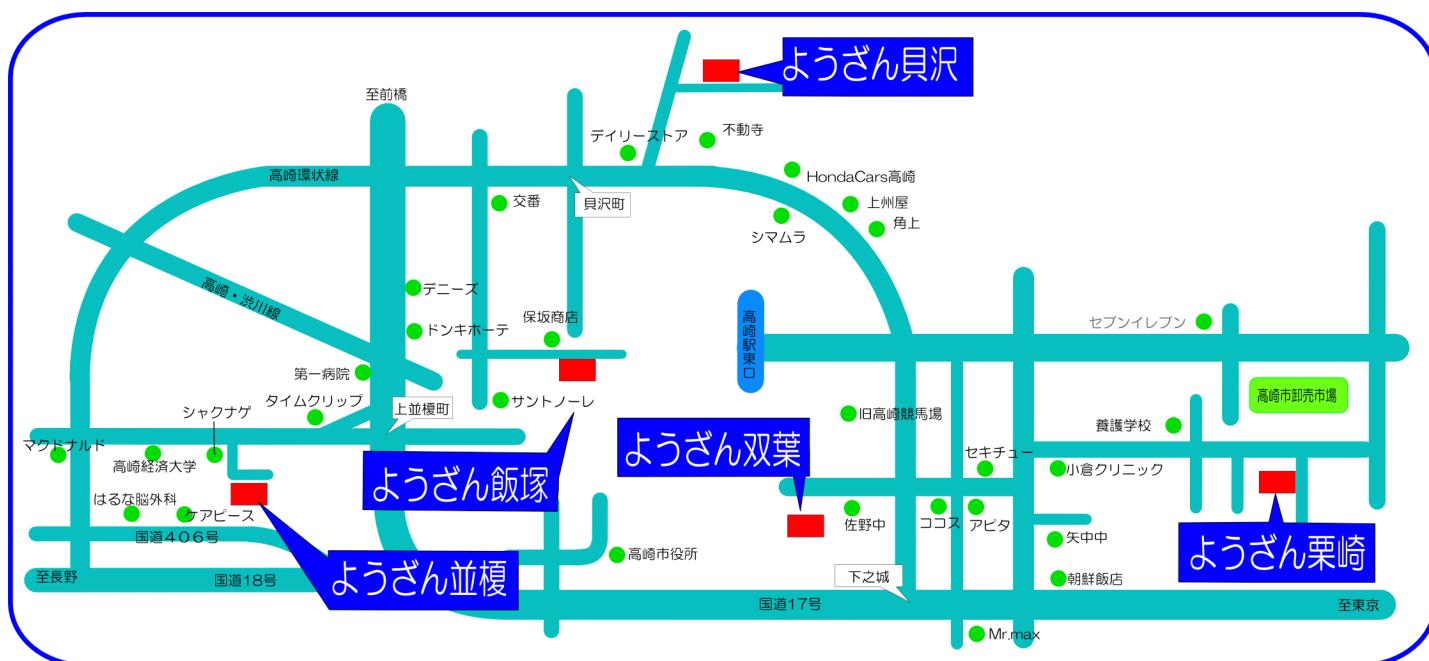
ようざんホームページ
<http://youzan.jp> (PCのみ)
 ホームページではようざん通信のバックナンバーをダウンロードできます。

ようざんブログ
<http://youzan.gunmablog.net/>

施設長ブログ
<http://youzan2.gunmablog.net/>

ようざん施設案内

事業所名	提供サービス	所在地
ケアサポートセンター ようざん	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市上並榎町1180 電話 027(362)0300
ケアサポートセンター ようざん並榎	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイ ようざん	(予防)認知症対応型通所介護	
グループホーム ようざん	(予防)認知症対応型共同生活介護	
デイサービス ようざん並榎	(予防)通所介護	
居宅介護支援事業所 ようざん	居宅介護支援	
スーパーデイ ようざん飯塚	(予防)認知症対応型通所介護	群馬県高崎市飯塚町1311-6 電話 027(370)4355
ケアサポートセンター ようざん栗崎	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市栗崎町141-1 電話 027(353)4393
スーパーデイ ようざん栗崎	(予防)認知症対応型通所介護	
ショートステイ ようざん	(予防)短期入所生活介護	
ケアサポートセンター ようざん貝沢	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市貝沢町1492-1 電話 027(386)5043
スーパーデイ ようざん貝沢	(予防)認知症対応型通所介護	
ケアサポートセンター ようざん双葉	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市双葉町22-9 電話 027(386)9943
スーパーデイ ようざん双葉	(予防)認知症対応型通所介護	



<http://youzan.jp/>